

令和元年度
「社会に開かれた教育実践づくり」実施要項
 ～ふるさとを元気にする地域学校協働活動を考える～

- 1 趣 旨 学校教育と社会教育の関係者が会し、地域学校協働活動の内容や重要性、地域コーディネーター及び統括的コーディネーターの役割について理解すると共に、地域学校協働活動の具体的取組について考える。
- 2 主 催 長崎県教育委員会
- 3 日 時 令和元年9月10日（火） 10：00～15：45 受付9：40～
- 4 会 場 長崎県教育センター 本館3階マルチメディア室 第2パソコン室
〒856-0834 大村市玖島 1-24-2 TEL 0957-53-1131
- 5 対象者 国公立小・中学校・義務教育学校教職員、教育委員、社会教育委員、市町社会教育関係担当者、社会教育関係団体関係者、公民館関係職員、民生委員、児童委員、自治会関係者、地域子ども教室関係者、家庭教育関係者、放課後児童クラブ関係者、各種コーディネーター等社会教育の推進に意欲がある者
- 6 テーマ 「ふるさとを元気にする地域学校協働活動を考える」

7 日程と主な内容

時間	内 容	詳 細
9:40 10:00	受 付	
10:00 10:05	開会行事	趣旨説明、オリエンテーション 長崎県教育庁生涯学習課
10:05 10:30	事業説明	「長崎県の地域学校協働活動」 長崎県教育庁生涯学習課社会教育推進班
10:30 11:30	実践発表	①「魅力ある松原小学校に！」 大村市立松原小学校 学校運営協議会 ②「事務職員による地域学校協働活動（コーディネーター）の実践」 元東彼杵町立彼杵中学校 学校コーディネーター
11:30 12:30	昼 食	
12:30 13:35	演 習	「学校と地域が連携協働して子どもを育むために」 ○演習を通して、学校・地域・行政の立場から地域学校協働活動について考える。 長崎県教育庁生涯学習課
13:35 13:45	休 憩	
13:45 15:40	講 義	子どもを育む「縁」を結ぶ ～これからの地域学校協働活動とコーディネーター～ 全国体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーター 興 梶 寛 氏
15:40 15:45	閉講行事	研修のまとめ アンケート記入

【講師】

興梠 寛 （こおろき ひろし）氏

全国体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーター
昭和女子大学グローバルビジネス学部特任教授
コミュニティサービスラーニングセンター長

新聞記者の後、イギリス Community Service Volunteers 客員研究員を経て、ボランティア活動推進機関でボランティア・市民活動やNGOの研究調査をはじめ、人材育成計画、国際事業に携わる。

日本ボランティア学習協会代表理事、社会福祉法人世田谷ボランティア協会理事長。文部科学省中央教委審議会臨時委員、専門委員などを歴任。

主な専門分野はボランティア社会学、NPOマネジメント論、コミュニティサービスラーニング、生涯学習論、青少年教育。